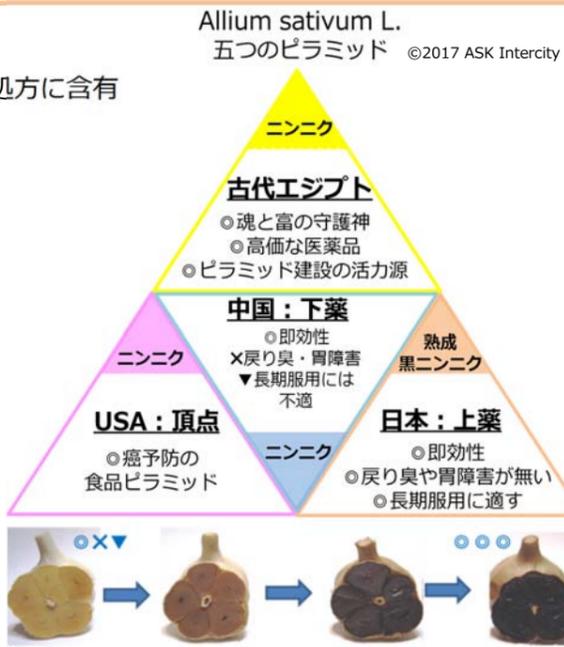


I. 温故知新：ニンニク

ニンニク (Allium sativum L.) : 中央アジア原産 古代エジプトと現代のピラミッドを繋ぐ活力源

ニンニクの歴史

- 古代エジプト：
  - \* BC1550 頃 世界最古の薬物治療書「エルベス・パピルス」に収載 疲労、虚弱を伴う神経系疾患、月経不順、心循環系疾患など 22 処方中含有
  - \* BC1300 頃 ツタンカーメンの墓に埋蔵：魂と富の守護神 ピラミッドの壁画：労働者の活力源、医薬品として利用
- 中国：
  - \* AC500 頃「神農本草経集注」下薬に分類 瘡、風邪、毒気を殺す、長期摂取は目を悪くする
- 日本：
  - \* AC600 頃 中国より渡来「蒜・大蒜」
  - \* 神道とニンニク
    - AC712「古事記」：日本武尊の神話 魔物の退治に利用
    - AC927「延喜式」：神事の供養に利用
    - 一ノ矢八坂神社(茨城)：ニンニク祭 魔除けとして頒布
  - \* 仏教とニンニク 「葷酒山門に入るを許さず」
    - 五葷：ニンニク、ニラ、タマネギ、ネギ、ラッキョウ
    - 強壯作用があり性欲を増長するとして寺院への持ち込みを禁止
  - \* AC808 日本古来の経験医方の集大成「大同類聚方」に収載 ぞくぞくと悪寒のする症状、悪寒発熱を伴う疾病
  - \* AC984 日本最古の医学書「医心方」に収載 脚気、冷気、狂犬や蛇、ムカデ等の噛み傷



ニンニクの有効性と熟成黒ニンニクの開発

- 1988 ドイツ Kommission E：ニンニク鱗茎を有効性のあるハーブ医薬品として承認 ● 公定書情報
- ◆1990 米国立癌研究所：癌予防のデザイナーフーズ・ピラミッド 40 品目の頂点としてニンニクを推奨
- ◆1994 Dr.M.H.Kreuter/Flachsmann アリイン 6.0%以上を含むニンニク抽出物の開発に成功
- 2003 ESCOP：ニンニク(ガーリックパウダー)をモノグラフに収載
- 鱗茎または小鱗茎を 65℃以下または凍結乾燥し粉碎したもの アリシンを 0.45%以上含有
- 適用：アテローム性動脈硬化症の予防、食事療法で改善されない高脂血症の治療、上気道感染症とカタル性症状の治療
- ◆2003 株式会社元気 濱野濱助社長 醗酵/熟成黒ニンニク(以下、黒ニンニク)を上市
- ◆2005 食品開発展：アスク薬品が元気・日新蜂蜜製の「黒ニンニク 姿とパウダー」を出展
- 2008 ヨーロッパ薬局方 8.0：「ガーリックパウダー」を収載
- ◆2008 ミールジャパン 近松義博社長等「黒ニンニク抽出液及び黒ニンニクパウダー並びにこれらの製造方法及びこれらを含む飲食品」について特許を取得 JP4080507
- ◆2009 食品開発展：アスク薬品が日新蜂蜜製の「黒ニンニク醗酵酢パウダー(世界初のニンニク酢)」を出展
- ◆2014 J Agric Food Chem：生ニンニクから黒ニンニクへの熟成による成分変化を NMR 分析により比較、黒ニンニクでは、生ニンニクに含有の 4 成分の消失と未含有の 9 成分の生成が確認された
- 2016 EMA(欧州医薬品審査庁)：ニンニク鱗茎をモノグラフに収載
- 適用：アテローム動脈硬化症の予防補助、風邪症状の緩和
- ◆2016 Food Style 21：黒ニンニクの抗うつ作用を報告
- ◆2016 Alpinamed 社 黒ニンニク抽出物のカプセルをスイス、オーストリア市場に上市
- ◆2017 J Food Drug Anal：黒ニンニクの製造条件、生理活性と利用についてのレビューを報告

II. 学術、海外のハーブ医薬品・食品についての情報：

● 文献情報アップデート：ロディオラ・ロゼア (2)、アグニ (1)

- 1) ロディオラ・ロゼア：燃え尽き症候群対象多施設・オープン試験データ (2017.04)  
 “Multicenter, open-label, exploratory clinical trial with Rhodiola rosea extract in patients suffering from burnout symptoms” (Neuropsychiatric Disease and Treatment 2017;13 889-898)
- 2) ロディオラ・ロゼア：慢性疲労症候群対象オープン試験データ (2017.02)  
 “Rhodiola rosea in Subjects with Prolonged or Chronic Fatigue Symptoms: Results of an Open-Label Clinical Trial” (Complement Med Res 2017; 24:46-52)
- 3) アグニ製剤による月経前症候群治療：研究レビューおよびメタアナデータ (2017.02)  
 “The treatment of premenstrual syndrome with preparations of Vitex castus: a systematic review and meta-analysis” (Am J Obstet Gynecol. 2017)

◇ 変えます 「仕事の質」

◆ 変えませんか 「変化を視る秤」

III. 製品情報：

1) 健食原料・OEM 展 2017 企業プレゼン 2017.04.18-19、東京国際フォーラム

(1) 「NEM(卵殻膜ペプチド)：新規関節素材の最新臨床データ 関節炎の予防と治療」

講師：Dr. Dr. Cem Aydogan ドイツ内科医、医学博士、Phytonet AG. 代表取締役

- ☆ 「卵殻膜を食べた年老いた馬が走り出した」ことに始まる NEM の開発
- ☆ 健康者を含む 8 件のヒト臨床試験 (米国、カナダ、ドイツ、イタリア、トルコ) の裏付け
- ☆ 高い安全性の裏付け：薬理試験と市販後調査
- ☆ 即効性と確かな体感の素材

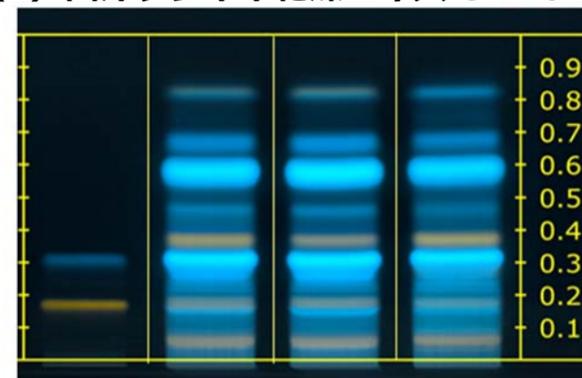
(2) 「西洋ヤナギ～柳の下の二匹目のドジョウ～」

講師：沼尾 明子 薬剤師 アスク薬品株式会社 企画管理部門

- ☆ ヤナギとアスピリン開発の物語
- ☆ 三十三間堂(頭痛山平癒寺)に伝わる「やなぎのお加持：痛みの平癒と無病息災の祈願」
- ☆ サリチル酸作用機序説では説明できないヤナギの可能性
- ☆ 新たな作用機序の提唱

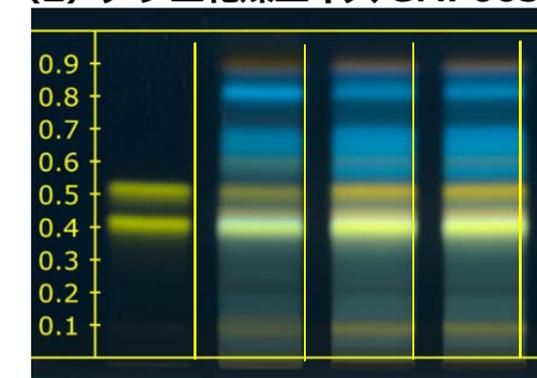
2) 多成分系エキスの品質保証：Batch 間の同等性を HPTLC 分析で確認

(1) 西洋タンポポ乾燥エキス GMP649



標準品 Batch A Batch B Batch C

(2) アグニ乾燥エキス GMP665



標準品 製剤 Batch A Batch B

分析担当：丸山

IV. ワークライフバランス：

1) リレーde ウォーク

南行徳発 四国八十八箇所巡り 2,526.1km 金剛峰寺到達からの最終報告

「古人の跡を求めず 古人の求めし所を求めよ」⇒古人の食を求めて



自然の中の小さな発見が癒しにつながります。

### ◆ 松尾芭蕉：「古人の跡を求めず古人の求めし所を求めよ」

今まであまり意識したことはありませんでしたが、最近では行徳という土地をベッドタウンとするニーズが高まっているような印象を受けます。

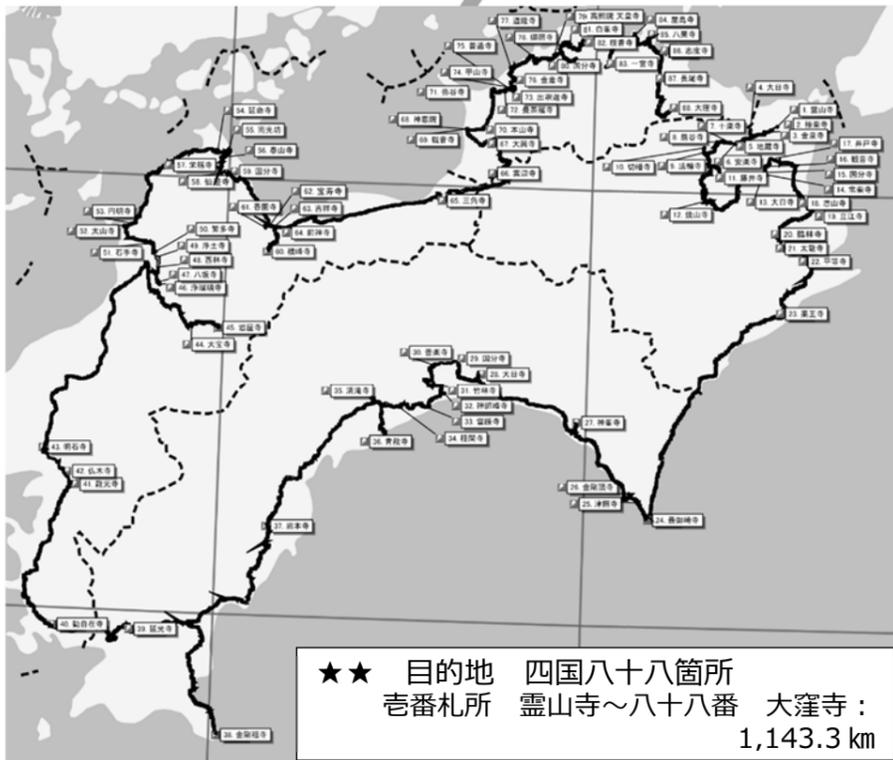
えんぴつ公園の植物の変化を楽しみに歩きました。菜の花がとてもきれいで癒されました。小さな花たちにも本当に手入れが行き届いていました。

日々の運動不足を実感すると共に、四国お遍路巡りに挑む古人は並々ならぬ決意で臨んだことに気付かされた。

線路沿い、子供達の登下校ルートで、歩きタバコをする人が目立ちました。こういう人たちにも、気が付きが必要だと思いました。

【2016年5月～2017年4月：社員全員参加  
空き時間(昼休み・終業後等)を利用して歩いた距離を合算してできることを求めて】

★地元三十三観音札所と ★★四国八十八箇所をウォーキングで結び  
★★★高野山金剛峰寺に到達点を見つける  
(延べ 2,526.1 km)



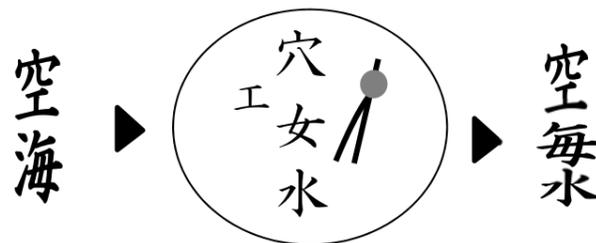
★★ 目的地 四国八十八箇所  
壱番札所 霊山寺～八十八番 大窪寺：  
1,143.3 km

#### ★ 出発地 行徳

◆ 行徳・浦安拾貳番札所 海岸山高谷院 安養寺の佛足跡：  
『いたずらに嘆き悲しんではいけません。ここに「足跡」を残しておくので、この「足跡」を師と思い、すべての生きものの幸せの為に励みなさい。』

#### ★★ 目的地 四国八十八箇所

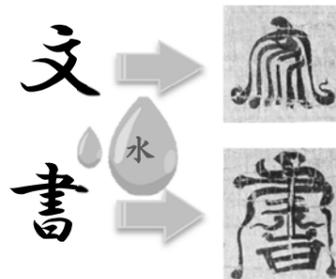
◆ 高知県室戸市みくろ洞：空海が見た空と海  
(うみの字は、「毎」<簪の女性：観音?>の下に「水」)



#### ★★★ 到達点 高野山金剛峰寺

◆ 空糸 「書亦古意二擬スルヲ以テ善シト為シ、古跡二似ルヲ以テ巧ト為サズ」  
「書というものは、作者の精神性を見習うことが大切で、字体が似せて書いてあるから素晴らしいとするものではない。」

#### ◆ 奈良県橿原：空海の益田池碑



出典：「弘法大師 空海・人と書」木本南邨(朱鷺書房)



健康でないと気づきも生まれないことを実感しました。

桜並木では心が癒され、川に浮かぶ花びらに妄想がつかまらなかった。

真如非外、棄身何求  
(真如外にあらず、身を棄てて何くんか求めん) 空海著『般若心経秘鍵』より  
「古人の求めし所」は人によって異なる。それは自分の心の中にあり、自分を見失わず見つめ直していくことで真理を求めていくことはないかと感じました。

昨年よりも歩行距離を伸ばすことを目標としていた為、気づきはありませんでした。

☆先人の足跡を辿ることで、なぜそのようなことが引き継がれてきたのか、先人が何を見、聞き、嗅ぎ、食べ、触れ、考えたのか、足跡の先に何を求めていたのかを自らの歩みに想像する。

